



令和3年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

デザイン経営企業

ヤマハ発動機株式会社

代表取締役社長 日高 祥博

会社概要

<https://global.yamaha-motor.com/jp/>

所在地 静岡県磐田市新貝2500

創立 1955年

資本金 85,973百万円 ※2020年12月末

従業員 52,437人(連結) ※2020年12月末

事業内容 二輪車・四輪バギー、電動アシスト自転車などのランドモビリティ事業、ボート、船外機等のマリンス事業、サーフェスマウンターやドローンなどのロボティクス事業、ファイナンス事業等



受賞のポイント

- 当時の社長(現会長)の言葉、「コンセプトとデザインは譲れない」をベースに2012年にデザイン本部が発足しており、事業部単位だったコンセプト・デザインの統一を目指している。さらに、商品が短期間でコモディティ化する世界でヤマハ発動機製品を買う「意味」をお客様に届ける必要性を強く感じたことでデザイン経営に取り組んでいる。
- 事業戦略構築の最上流である経営会議にデザイン責任者が参画するとともにデザイン経営の考え方を社内に浸透させるためデザイナーが事業戦略構築へ参画し、お客様に届ける価値の「意味」を明確化するプロセスをサポートしている。2017年にはイノベーションセンターを新たに建設し、デザイナーとエンジニア含め多くの者が気軽に深く連携しやすい環境と、仕組みを整備している。
- 知財部門の理念は、「IP for business」を旗印とし、ビジネスに貢献するための知財活動の実践である。「YAMAHA」ブランドについては商標をほぼ全世界・全区分で権利化するとともに、デザインについても多くの国で権利化し、ブランド・デザインの毀損に対しては毅然と対応することで企業価値を高める活動を行っている。



「モトロイド」

車両姿勢制御技術AMCESIによる自立機能を根幹に据えて
人とマシンの新しい関係性を生み出すモーターサイクルを実現



ヤマハモーターイノベーションセンター